

いわて平泉米だより

令和7年3月号

稲作の準備は万全に!

3月になり、令和7年産米の作付けに向けた準備をしていると思います。準備の上での注意事項をお知らせします。

・圃場の状態確認をしましょう!

収穫してから雪が解ける間に、**イノシシ**や**ウサギ**、**ネズミ**などの野生動物や自然現象による畦畔等の崩壊や漏水が考えられます。



作付け予定の圃場を事前に確認し、適宜補修するなどの対応をしましょう。

・育苗ハウスの設備の確認をしましょう!

育苗ハウスの換気部分の開閉がうまく行えるか、またハウス内に設置する温湿度計が適切に機能しているか確認しましょう。

また、ビニールを新品に張り替えた場合は、日射量が変わっているため平年より注意深く対策・管理をしましょう。例年、ビニール交換後だったため**苗が徒長してしまった**という事例が発生しています。

・機械は問題なく稼働しますか?

本格的な稼働を前に、農業機械が問題なく動くか確認しましょう。



催芽機、育苗器などは、実際に設定温度の通りに加温するか温度計を使って事前確認をしましょう。故障に気付かないまま、催芽や加温出芽を行い、想定外の事態が起こるのを防ぐためです。

トラクターや田植え機に異常があった場合は農機センターまたはメーカーにご相談ください。

種もみの数量が合っているか確認の上、確実な保管をお願いします。